

占いの玉手箱

幹事長・専任幹事・事務長会の開催

竹村亜希子女史

法人開発局長 田口 勝

名古屋市中心・西倫理法人会

とき 4月24日(水) 18:30~20:00

ところ 中日倫理会館

テーマ

占いと「対人攻略・顧客の攻め方」

講師プロフィール

竹村亜希子(たけむらあきこ)

愛知淑徳高卒 OL生活を経験し、その後占い師として独立。9年前「占いの玉手箱」を会社組織にし社長に。趣味は乗馬、スキー、読書。

岐阜未来博の「世界占い館」のパビリオンに出展され「占いと宇宙原理」「占いと経営指針」など内外の注目を集め、その若さと美貌をもって一躍有名になる。

この日の講演は占いについて最も原則的な考え方又活用法等を解り易く説かれました。

即ち人生の変遷過程を龍になぞせて基本的な六段階についてご解説いただきました。

① 潜龍勿用(潜龍用いるなかれ)

末だ地中に潜んでいる龍はその時期ではない、動くな、あせるな、時を待て!

② 見龍 在田(見龍田に在り) 利見大人

地中の龍が田に出て来た、併し末だ一人前ではないので大人(師)に従い教を乞うこと。

③ 君子終日乾々

乾々(けんけん)とは努力するの意です。

即ち一日中同じことを繰り返して学習すること、習練を積むこと、問題処理能力を培う。

④ 或躍在淵(或いは躍りて淵に在り)

機を見る、天の時、人の和、地の利が一つに熟するとき、先見性の有無が問われる時。

⑤ 飛龍在天(飛龍天に在り) 利見大人

最も好調のとき、万事が順調に運ぶ、併し自信過剰を戒め、常に師を迎ぐ謙虚さが必要。

⑥ 亢龍有悔(こうりゅうゆう悔いあり)

今迄の過程を着実に充実した実践を経た人は飛龍から亢龍になる事はない。

亢龍となって悔いのない様にその段階毎に全力を傾注して日々努力することこそ大切と竹村亜希子女史のご講演は時間の経過を忘れる程であった。

参加対象 幹事長・専任幹事・事務長

何れも正副とし代理は参加出来ません。

日時 6月16日(日)~17日(月)

場所 「札幌・定山渓ビューホテル」

・本会の目的と特徴

(A) 全国から約300名(予定)の幹事長・専任幹事・事務長が集り情報交換や相互啓発を活発に行なう最高のチャンスである。

(B) パネルディスカッション・分科会を通して法人会活動の活性化に向けて全員の英知を出しあう。

(C) 特別講義では、丸山敏雄先生に直に薫陶を受けられた矢頭専務から丸山先生の人間的魅力についての話がある。多くの人を指導・教育する立場の経営者にとっては聞き逃せない内容である。

上記開催につき愛知県下の各法人会の参加者は下記の通りです。

記

所 属	役 職	氏 名
愛 知 県	幹 事 長	町田 武
〃	副 幹 事 長	三輪 義孝
一 宮 市	専 任 理 事	高田 笹夫
春 日 井 市	専 任 幹 事	菅野 彬正
〃	副 専 任 幹 事	河合登美恵
名古屋市中	副 専 任 幹 事	東口 亨
〃	事 務 長	山本 和尊
〃	副 事 務 長	平塚 昭鴻
名古屋市中心	専 任 幹 事	杉山紗多市
〃	副 事 務 長	舟橋 幸男
名古屋市西	専 任 幹 事	杉本 正明
〃	事 務 長	能本幸太郎



占いの玉手箱 竹村亜希子女史